

2015年3月期第1四半期 決算説明会

2014年7月31日
株式会社トプコン
代表取締役社長 平野 聡

2015年3月期第1四半期 決算説明会

I

2015年3月期第1四半期決算報告

II

2015年3月期通期見込

III

参考資料

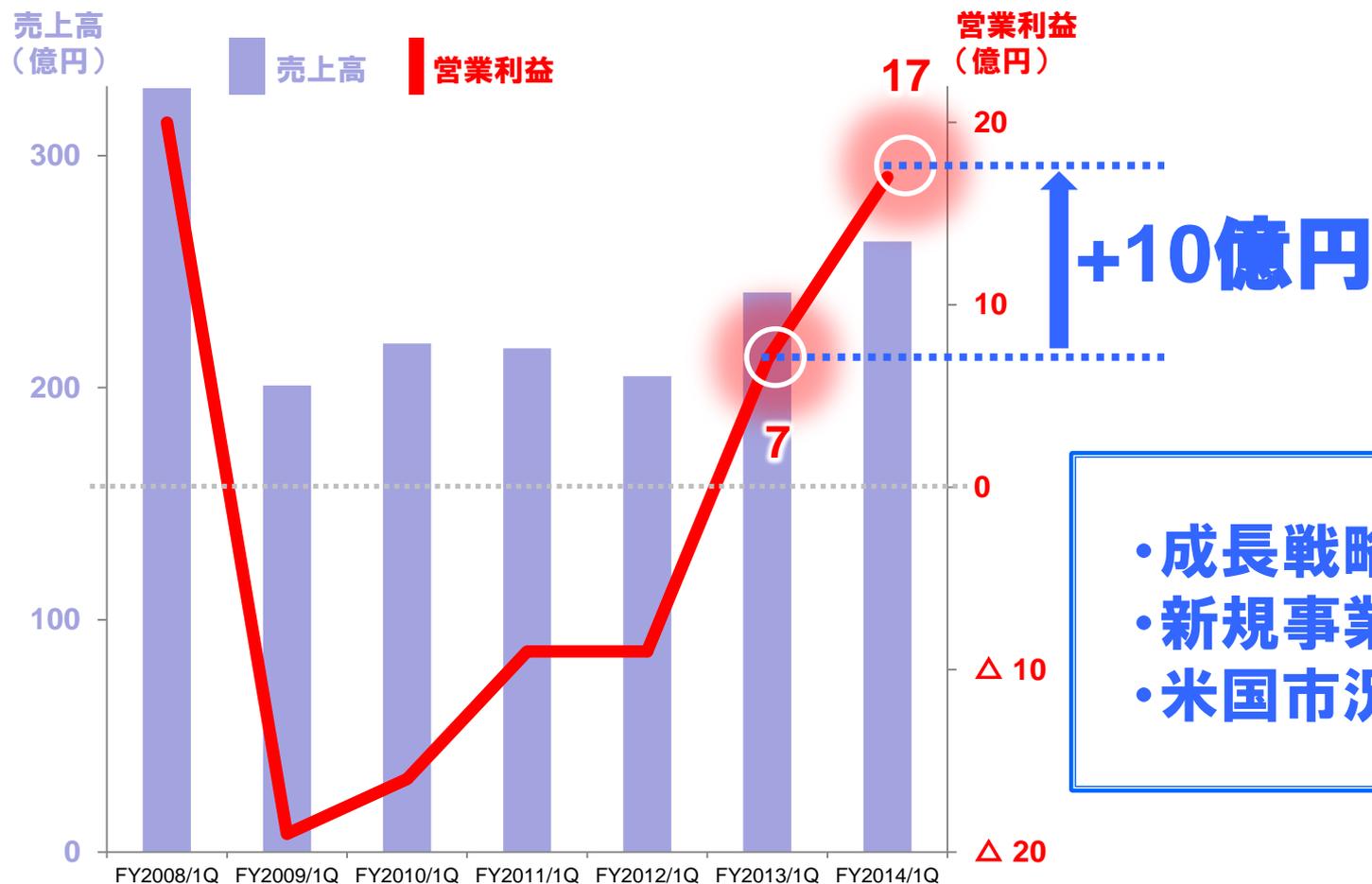
I. 2015年3月期 第1四半期決算報告

I-1. 2015年3月期第1四半期決算報告

I-2. カンパニー別状況

トピック <増収増益を堅持>

1Q業績推移



- ・成長戦略の遂行
- ・新規事業の効果
- ・米国市況の回復

FY2014 1Q実績 <前年同期比大幅改善>

(単位:百万円)

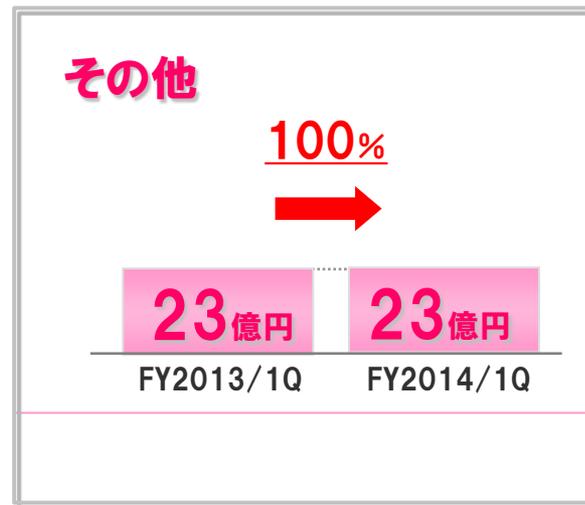
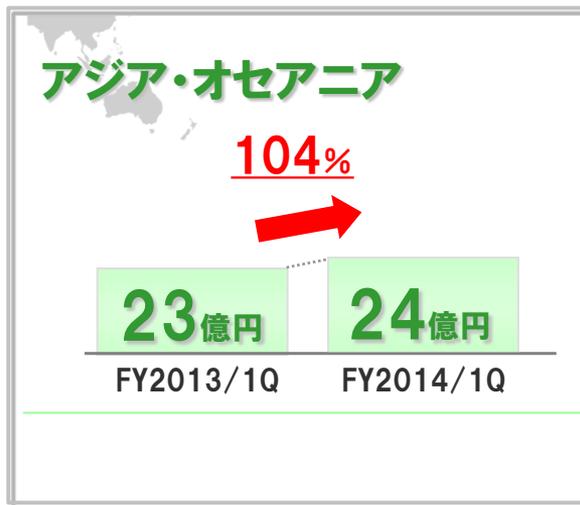
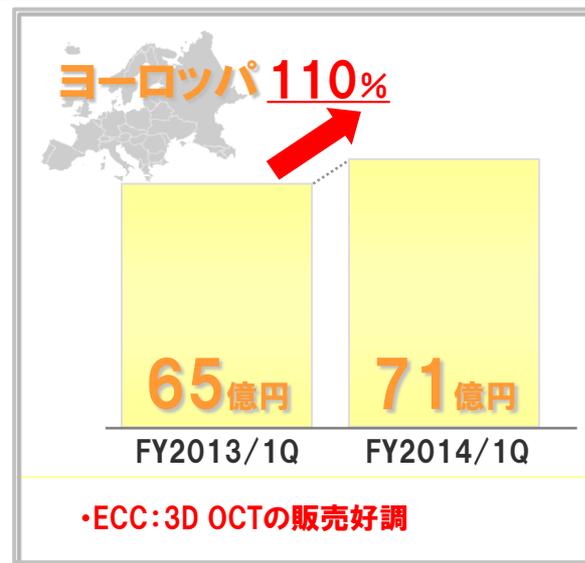
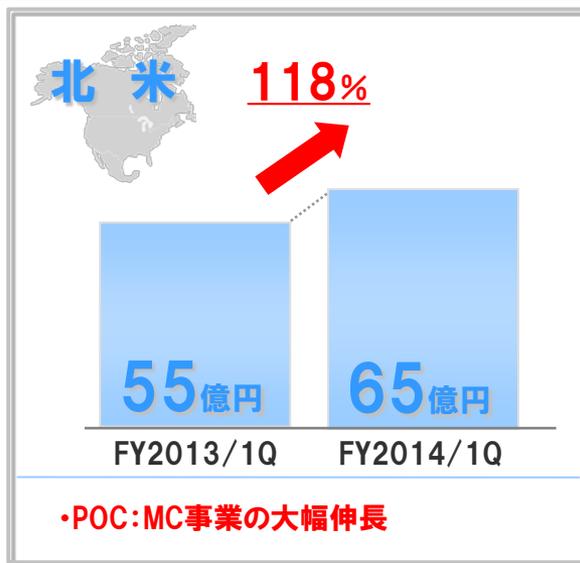
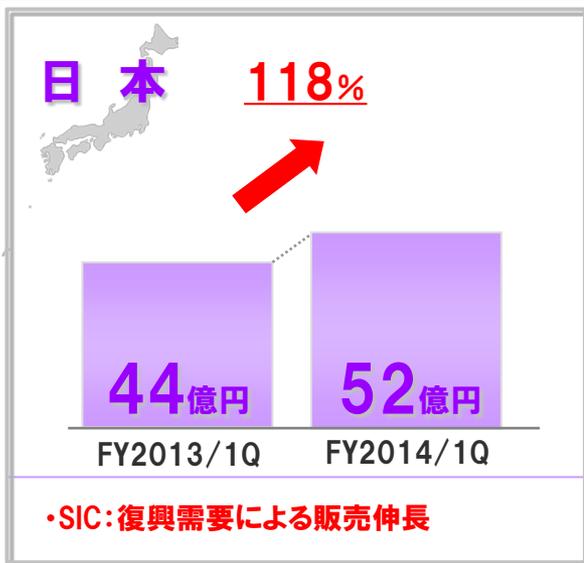
[連 結]		FY2013/1Q	FY2014/1Q	
		実績	実績	前年同期比
売上高		24,064	26,354	2,290
売上総利益 (売上総利益率)		11,145 (46.3%)	13,562 (51.5%)	2,417
販管費		10,437	11,826	1,389
営業利益 (営業利益率)		708 (2.9%)	1,735 (6.6%)	1,027
営業外損益		△54	△283	△229
経常利益		653	1,452	799
特別損益		△104	-	104
税引前利益		549	1,452	903
四半期純利益		55	1,015	960
為替 換算レート (期中平均)	US\$	97.94 円	102.14 円	4.20 円
	EUR	127.35 円	140.01 円	12.66 円

FY2014 1Qカンパニー別実績 <全カンパニーで大幅増益>

(単位:百万円)

[連結]		FY2013/1Q	FY2014/1Q	
		実績	実績	前年同期比
売上高	ポジショニング	10,669	13,046	2,377
	スマートインフラ	6,759	6,757	△2
	アイケア	7,457	7,900	443
	その他	1,574	1,250	△324
	消去	△2,396	△2,601	△205
	合計	24,064	26,354	2,290
営業利益 (営業利益率)	ポジショニング	752 (7.0%)	1,163 (8.9%)	411
	スマートインフラ	447 (6.6%)	832 (12.3%)	385
	アイケア	21 (0.3%)	296 (3.7%)	275
	その他	△44 (△ 2.8%)	△125 (△ 10.0%)	△81
	調整	△468	△431	37
	合計	708 (2.9%)	1,735 (6.6%)	1,027

国内・海外売上高(前年同期比) <先進国を中心に伸長>



• 旧ファインテックビジネスを除いた売上高

• POC=ポジショニング・カンパニー、SIC=スマートインフラ・カンパニー、ECC=アイケア・カンパニー

I. 2015年3月期 第1四半期決算報告

I-1. 2015年3月期第1四半期決算報告

I-2. **カンパニー別状況**

(単位:百万円)

	FY2013/1Q 実績	FY2014/1Q 実績	前年同期比	FY2014通期 見込
売上高	10,669	13,046	+2,377	57,000
営業利益 (営業利益率)	752 (7.0%)	1,163 (8.9%)	+411	6,200 (10.9%)

1Q業績要因分析

+ プラス要因

- OEM事業を中心に引き続き建機向け事業が好調 (前年同期比150%)
- 販売網再編により中国ビジネスが急拡大 (前年同期比190%)
- 北米建設市場の伸長 (前年同期比120%)

- マイナス要因

- 欧州市場の景気回復遅れ

(単位:百万円)

	FY2013/1Q 実績	FY2014/1Q 実績	前年同期比	FY2014通期 見込
売上高	6,759	6,757	△2	37,000
営業利益 (営業利益率)	447 (6.6%)	832 (12.3%)	+385	5,900 (15.9%)

1Q業績要因分析

+ プラス要因

- 国内復興事業が本格化（前年同期比120%）
- 国内販売が高粗利率製品にシフト
- 北米建設市場の伸長（前年同期比120%）

- マイナス要因

- ロシア市場の低迷

(単位:百万円)

	FY2013/1Q 実績	FY2014/1Q 実績	前年同期比	FY2014通期 見込
売上高	7,457	7,900	+443	42,000
営業利益 (営業利益率)	21 (0.3%)	296 (3.7%)	+275	5,500 (13.1%)

1Q業績要因分析

+ プラス要因

- 3D OCT-1 Maestroの販売継続伸長 (前年同期比120%)
- スクリーニング市場開拓(眼底カメラ大幅伸長: 前年同期比230%)

- マイナス要因

- 東南アジア市場のスローな滑り出し

II. 2015年3月期通期見込

II-1. 2015年3月期通期見込

II-2. 2Q以降の注力事項

II-3. まとめ

FY2014 通期見込

(単位:百万円)

[連 結]		FY2013		FY2014				
		2Q累計	通期	2Q累計		通期		2014年4月25日
		実績	実績	見込	前年同期比 (%)	見込	前年度比 (%)	公表値
売上高		52,795	116,685	60,000	114%	130,000	111%	130,000
営業利益 (営業利益率)		4,143 (7.8%)	11,730 (10.1%)	5,000 (8.3%)	121%	16,000 (12.3%)	136%	16,000 (12.3%)
経常利益		4,040	11,300	4,300	106%	14,500	128%	14,500
当期純利益		1,673	5,963	2,100	126%	8,300	139%	8,300
ROE			11.7%			15%		15%
ROIC			7.9%			11%		11%
配当		5 円	10 円	8 円		16 円		16 円
為 替 換算レート (期中平均)	US\$	97.99 円	100.00 円	101.22 円		100.66 円		100 円
	EUR	128.79 円	134.01 円	137.86 円		136.54 円		135 円

為替レートは7月以降100円/ドル、135円/ユーロを前提としております

FY2014 通期見込 (カンパニー別)

(単位:百万円)

[連 結]		FY2013		FY2014				
		2Q累計	通期	2Q累計		通期		2014年4月25日
		実績	実績	見込	前年同期比 (%)	見込	前年度比 (%)	公表値
売上高	ポジショニング	22,352	48,959	27,000	121%	57,000	116%	57,000
	スマートインフラ	15,887	34,621	17,000	107%	37,000	107%	37,000
	アイケア	17,072	38,736	19,000	111%	42,000	108%	42,000
	その他	3,175	6,625	3,000	94%	7,000	106%	7,000
	消去	△5,692	△12,258	△6,000		△13,000		△13,000
	合計	52,795	116,685	60,000	114%	130,000	111%	130,000
営業利益 (営業利益率)	ポジショニング	1,830 (8.2%)	4,514 (9.2%)	2,400 (8.9%)	131%	6,200 (10.9%)	137%	6,200 (10.9%)
	スマートインフラ	1,975 (12.4%)	5,201 (15.0%)	2,000 (11.8%)	101%	5,900 (15.9%)	113%	5,900 (15.9%)
	アイケア	1,251 (7.3%)	4,003 (10.3%)	1,400 (7.4%)	112%	5,500 (13.1%)	137%	5,500 (13.1%)
	その他	16 (0.5%)	△205 (△3.1%)	100 (3.3%)	625%	300 (4.3%)	—%	300 (4.3%)
	調整	△928	△1,782	△900		△1,900		△1,900
	合計	4,143 (7.8%)	11,730 (10.1%)	5,000 (8.3%)	121%	16,000 (12.3%)	136%	16,000 (12.3%)

II. 2015年3月期通期見込

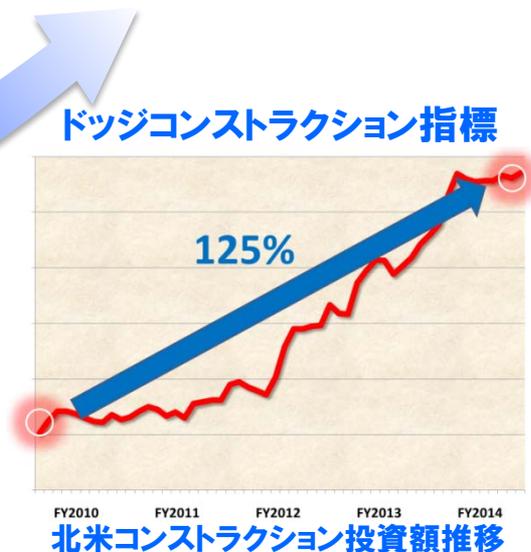
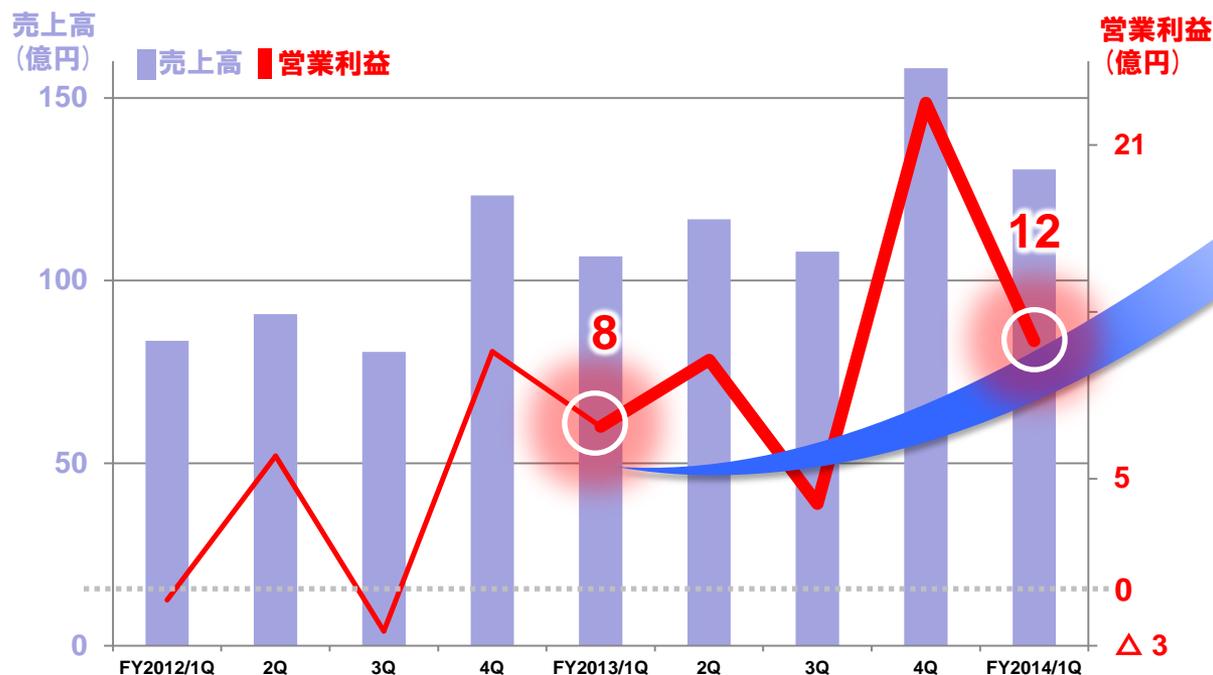
II-1. 2015年3月期通期見込

II-2. 2Q以降の注力事項

II-3. まとめ

1. ポジショニング

- 建機向けのOEM事業の更なる拡大
- 続伸する北米建設市場での更なるシェア拡大



建機向け売上推移



農機向け売上推移



- 事業急成長
- エクスカベーター投入により更なる伸長を見込む

- 着実に成長
- アフターマーケットも順調に成長 (FY12/1Q比較で145%伸長)

2014年

4月

7月

10月

2015年

1月

3月

GPS



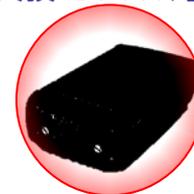
HiPer SR with integrated Cellular
携帯通信モジュール内蔵で
ネットワークRTKが可能に



FC-500
大画面操作のデータコレクター
GNSS観測やBIMソフトに対応



144→448 チャンネル
準天頂・Beidou対応



革命的
GNSS受信機

MC & AG*



C-63
アスファルト転圧管理システム

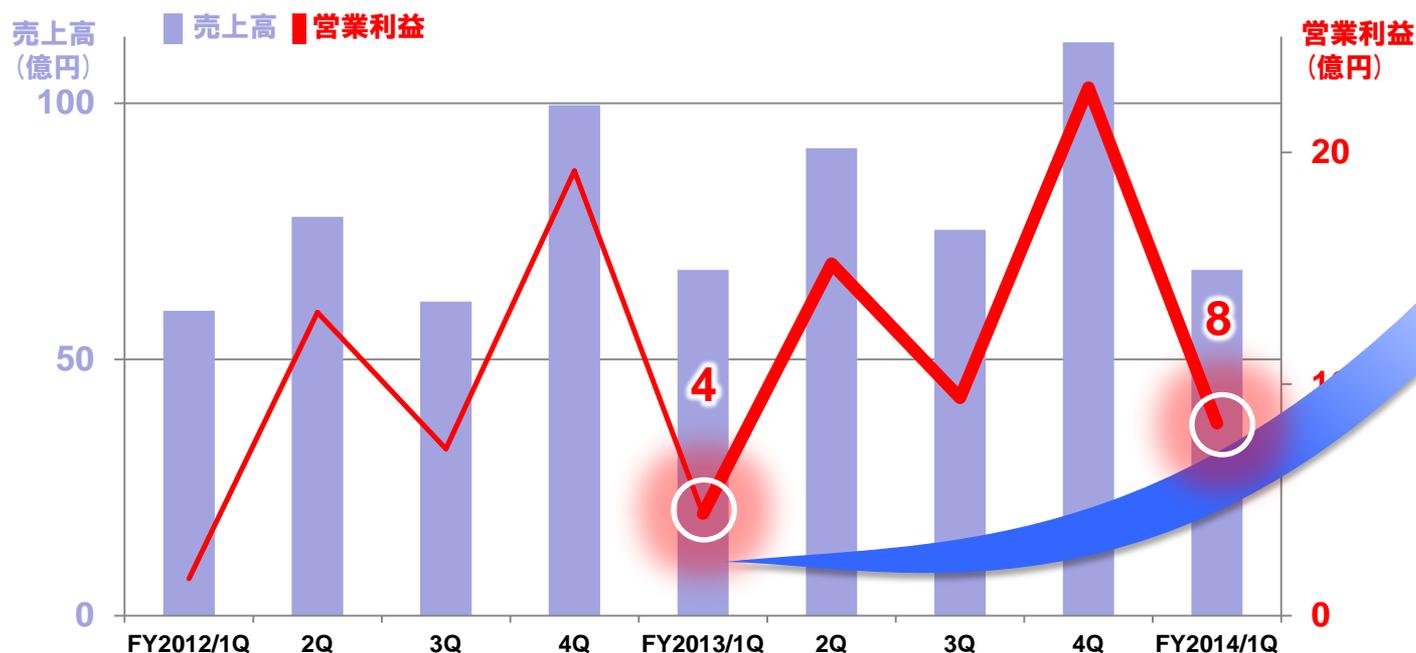
HT-30
運搬トラック
管理システム



* MC=マシンコントロール
AG=農業

2. スマートインフラ

- 国内の復興需要による**基盤事業は堅調**
- Autodeskとの業務提携による**BIM市場への販路を拡大**
- 3Dレーザースキャナーの新製品投入により**メンテナンス市場で拡販**
- 破壊的製品LN-100による**土木・建築分野のワンマン作業の浸透**



2Dから3D計測・施工事業へ

精密3D計測・施工

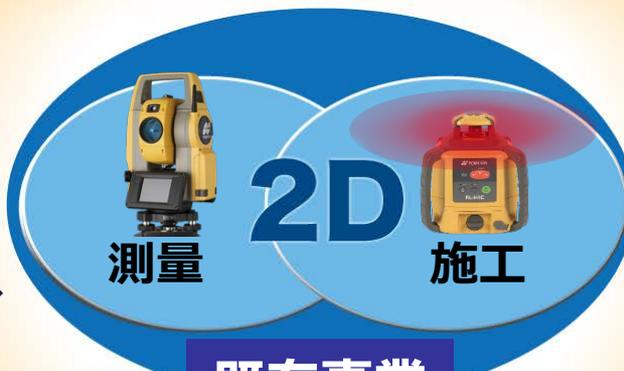


BIM



AUTODESK.

とのアライアンス



既存事業

メンテナンス事業

老朽化インフラ診断

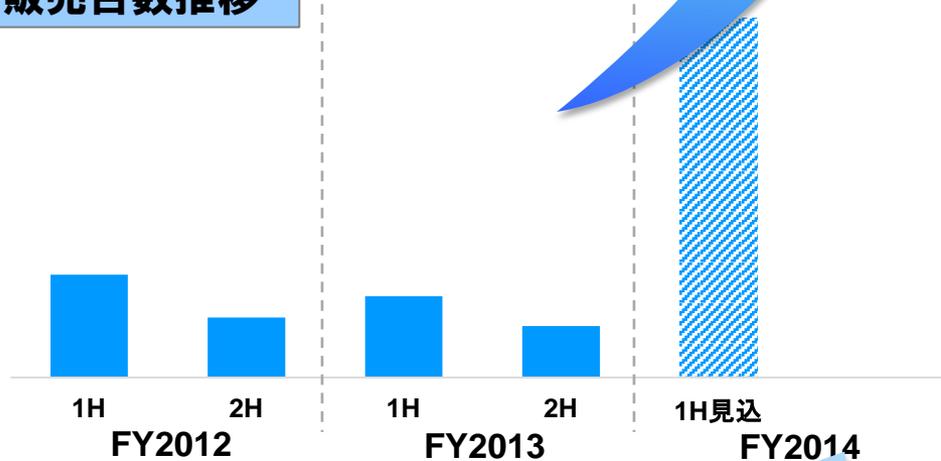
モニタリングで減災



事業領域の拡大

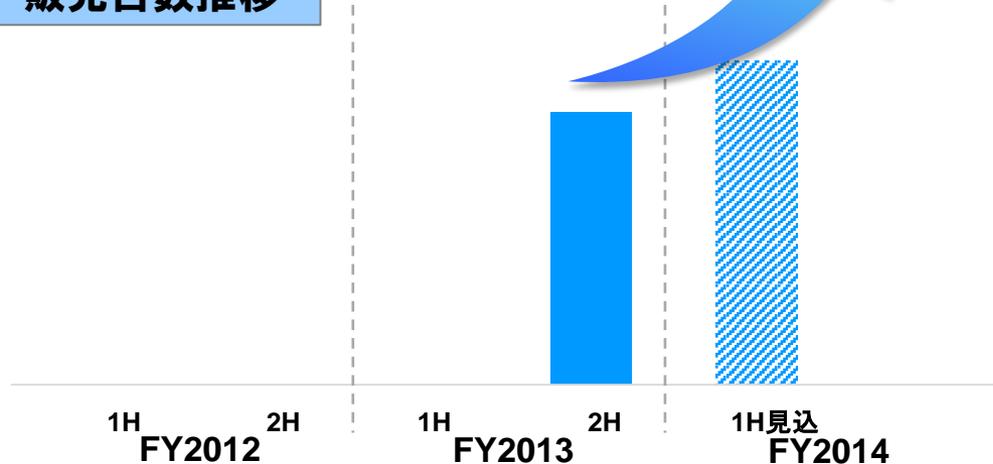
3D Laser Scanner

販売台数推移



LN-100

販売台数推移



新製品の投入 <成長事業向け製品ラインアップの強化> Smart Infrastructure

2014年
4月

7月

10月

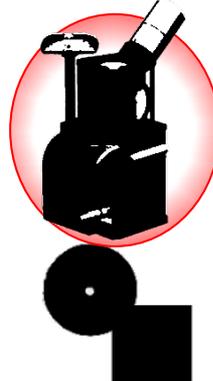
2015年
1月

3月

3D計測、他



ScanMaster

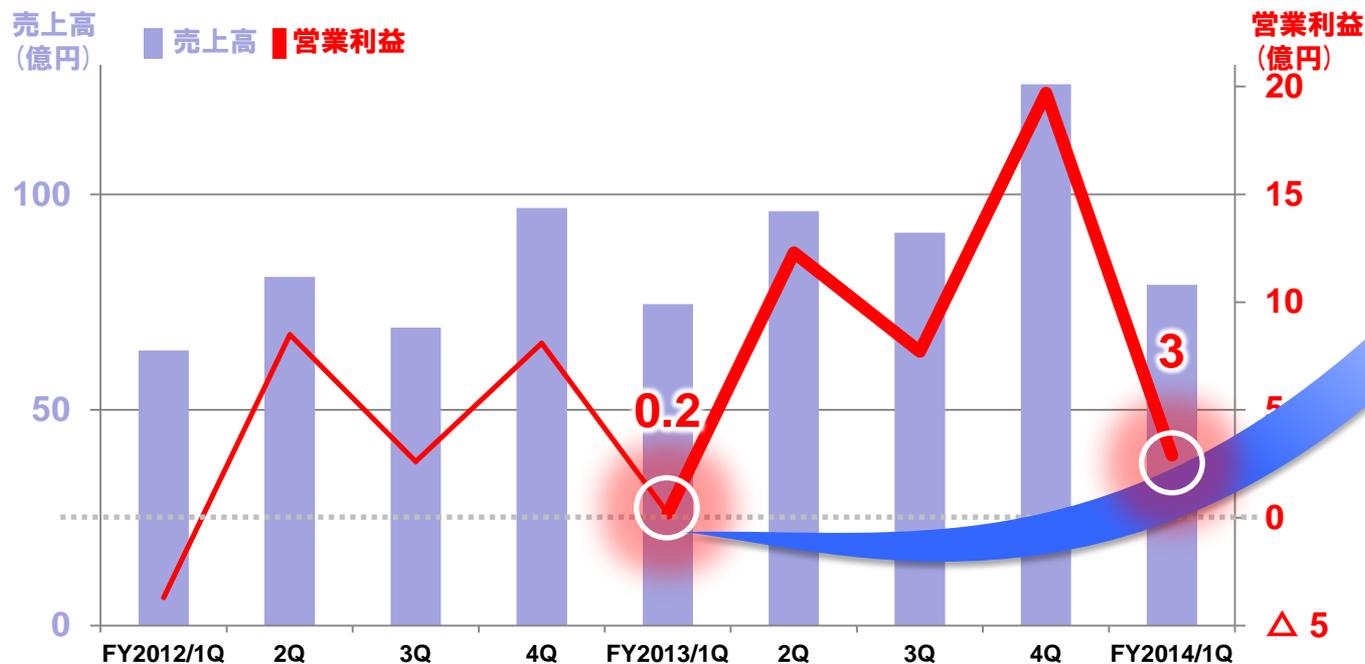


トータルステーション、他

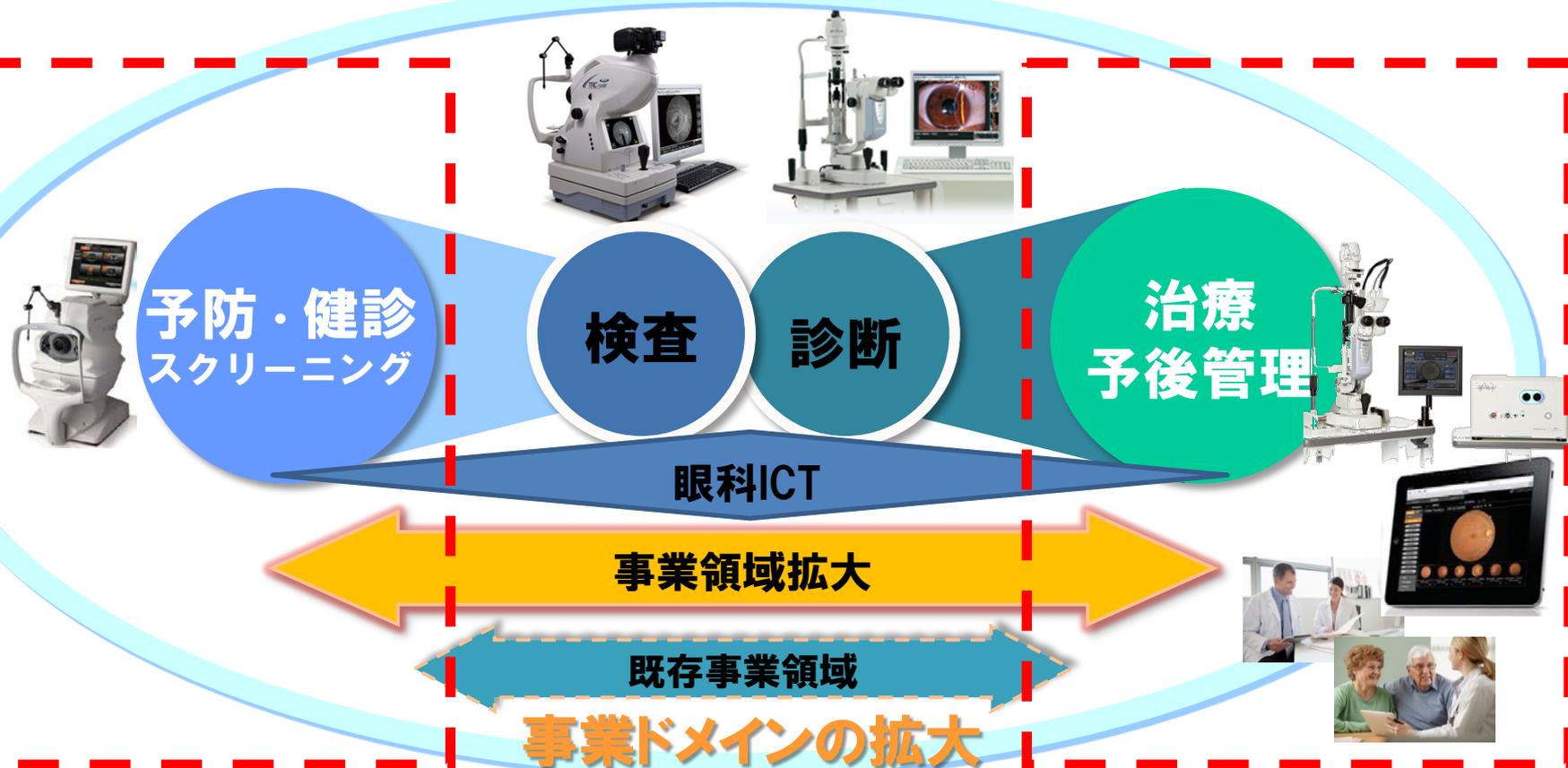


3. アイケア

- 3D OCT:ラインアップ一層強化(下期)
- スクリーニング市場:欧米亜のクリニック・大手眼鏡店向け需要増に対応した拡販(1Q前年同期比230%)
- FDA認可:FDA専任チーム(T-GREAT)による認可取得フォローアップ継続
- レーザ治療器:新製品(Synthesis TwinStar)の投入により拡販を見込む



検査・診断分野を基盤として予防～治療分野を強化!!



クラウドでデータを共有し、地域連携型サービスを提供

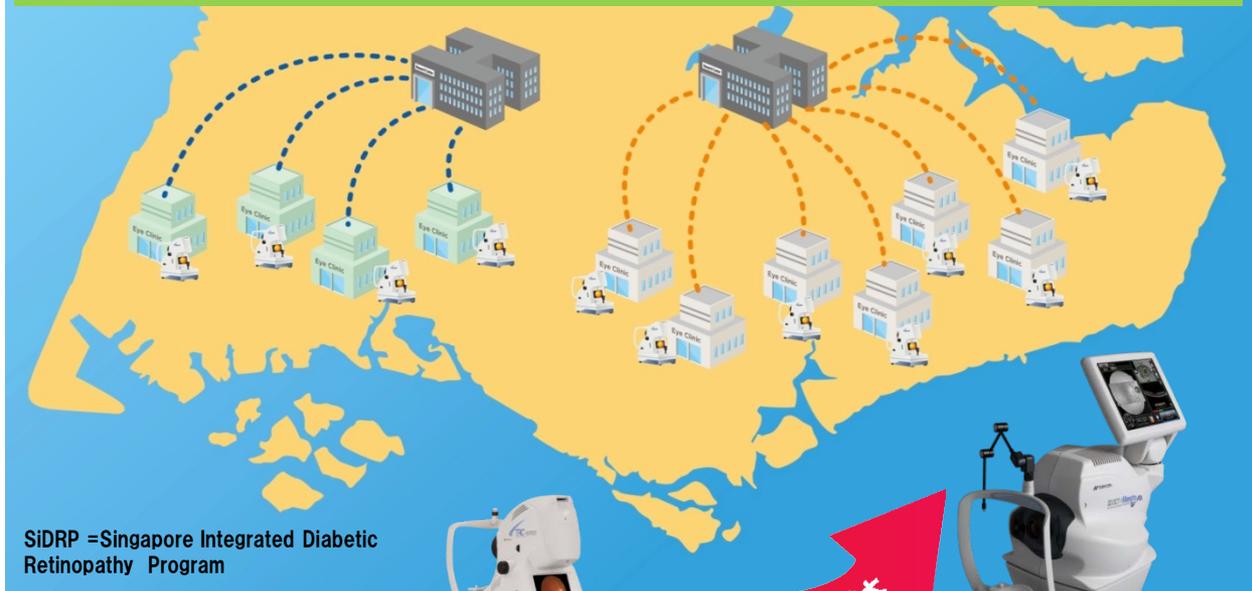


医療費高騰の抑制

シンガポール政府主導による、
世界初の遠隔スクリーニングシステムを実用化！

SiDRPプロジェクト

18カ所のクリニックと2カ所のReading Centerを接続。眼科に行かずに糖尿病性網膜症の早期発見が可能となる。糖尿病患者の増加を見据えたシンガポール政府主導のプロジェクト。



SiDRP =Singapore Integrated Diabetic Retinopathy Program

Maestro の需要拡大

今後眼底カメラから“Maestro”へ

遠隔スクリーニングシステム
の一括受注



同ビジネスモデルを世界展開

グローバル販売台数推移

(単位:台)

3D OCT



フルオート

誰でもはかれる
OCT

120%

3D OCT-1 Maestro

1Q 2Q 3Q 4Q 1Q

FY2013

FY2014

スクリーニング



フルオート

誰でもはかれる
眼底カメラ

230%

TRC-NW300
&
New TRC-NW400

1Q 2Q 3Q 4Q 1Q

FY2013

FY2014

治療器



160%

StreamLine
&
New Synthesis (TwinStar)

1Q 2Q 3Q 4Q 1Q

FY2013

FY2014

2014年
4月

7月

10月

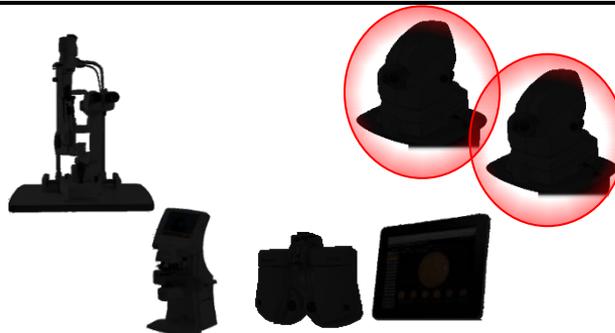
2015年
1月

3月

検査・診断



CT-800

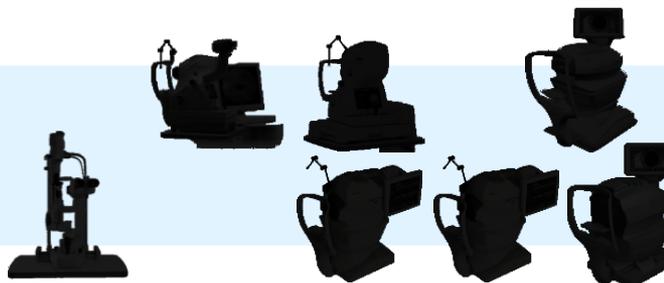


治療器



Synthesis
TwinStar

FDA取得
(予定)



順次取得

II. 2015年3月期通期見込

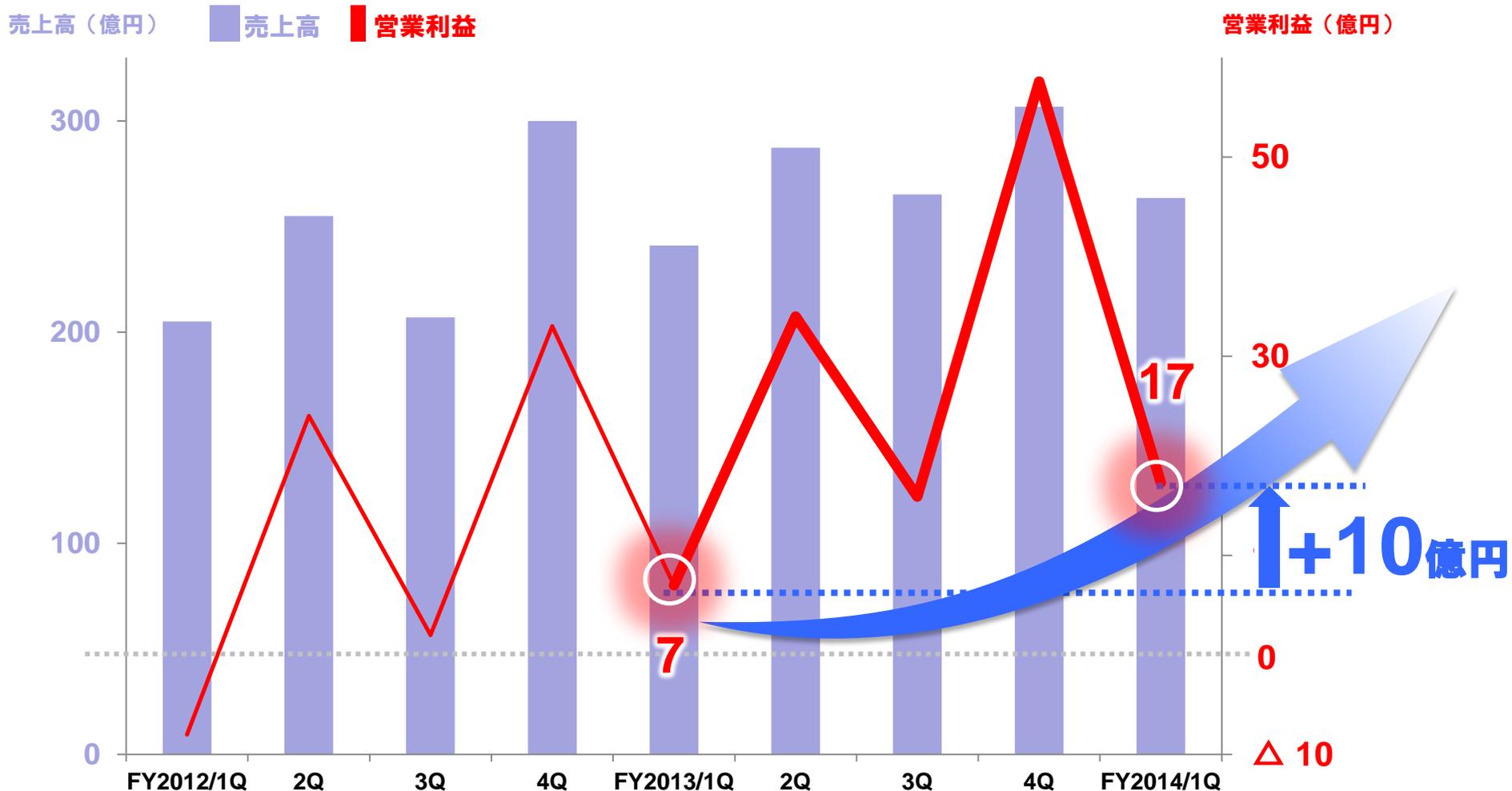
II-1. 2015年3月期通期見込

II-2. 2Q以降の注力事項

II-3. まとめ

まとめ <新製品の継続的な投入による業績伸長>

四半期別業績推移



増収・増益をさらに加速し
成長戦略を遂行します

Creativity
& *Growth*

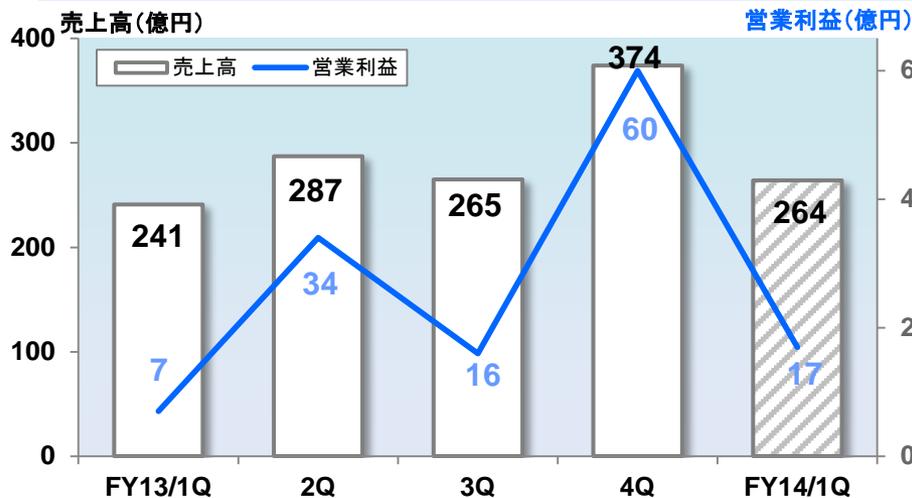


2015年度の
ROE目標20%を目指して
企業価値向上に努めます

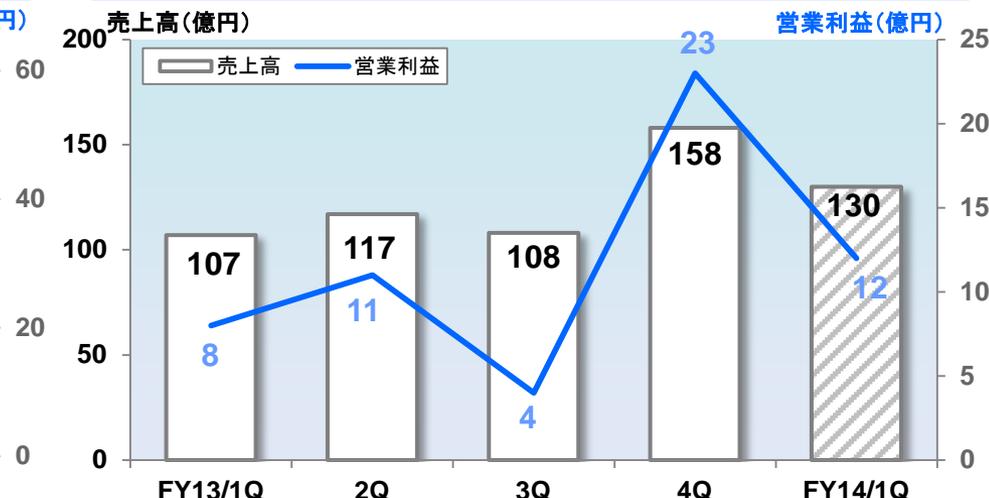
III. 参考資料

四半期別業績推移

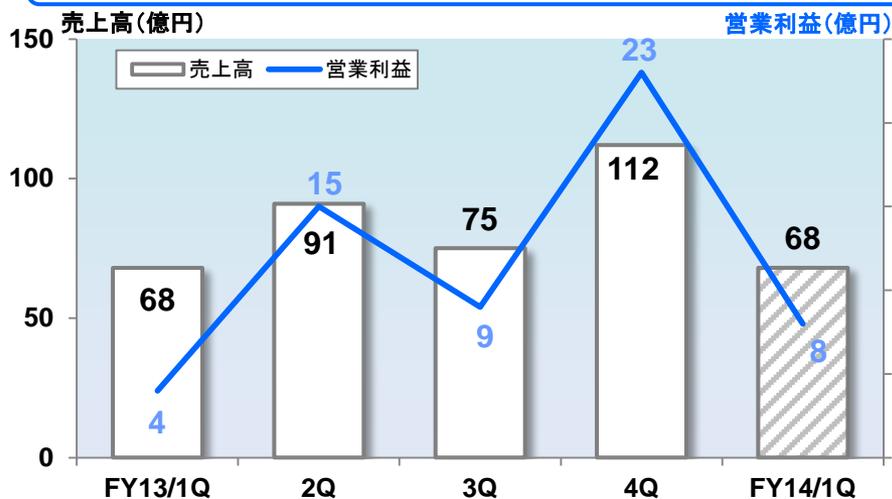
1. 全社



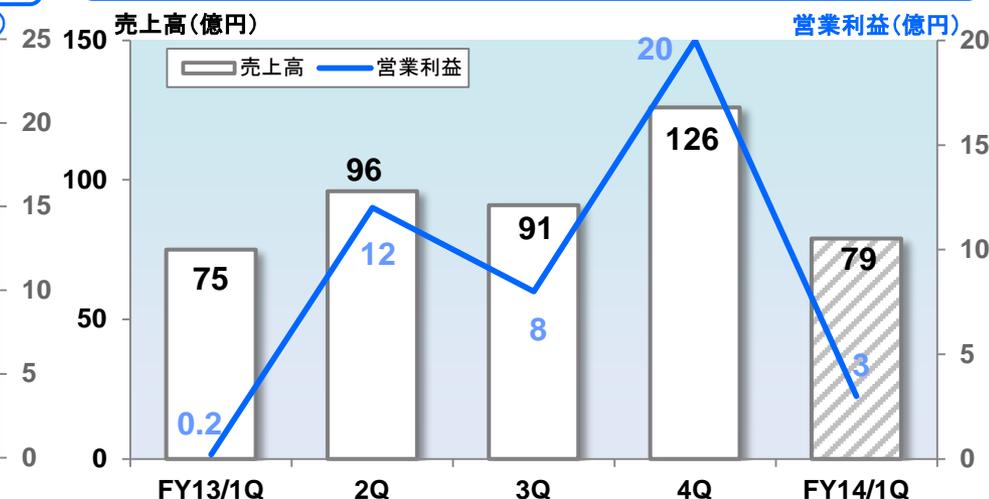
2. ポジショニング



3. スマートインフラ



4. アイケア



半期別業績推移

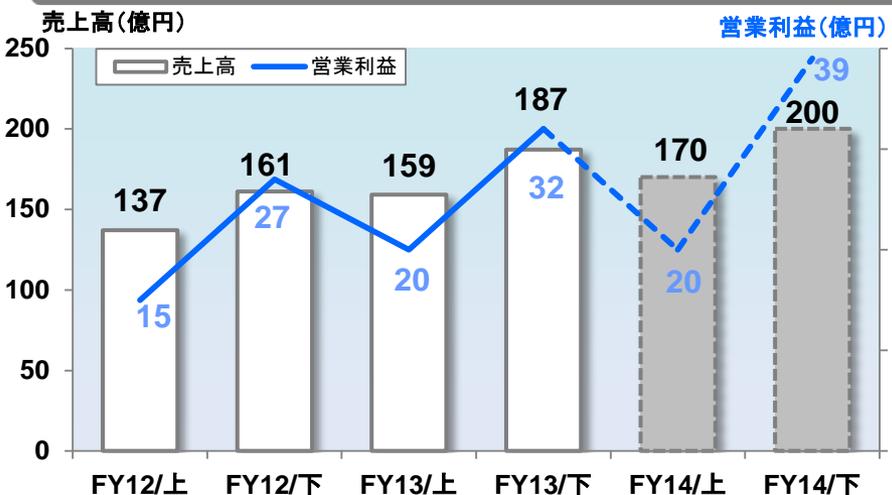
1. 全社



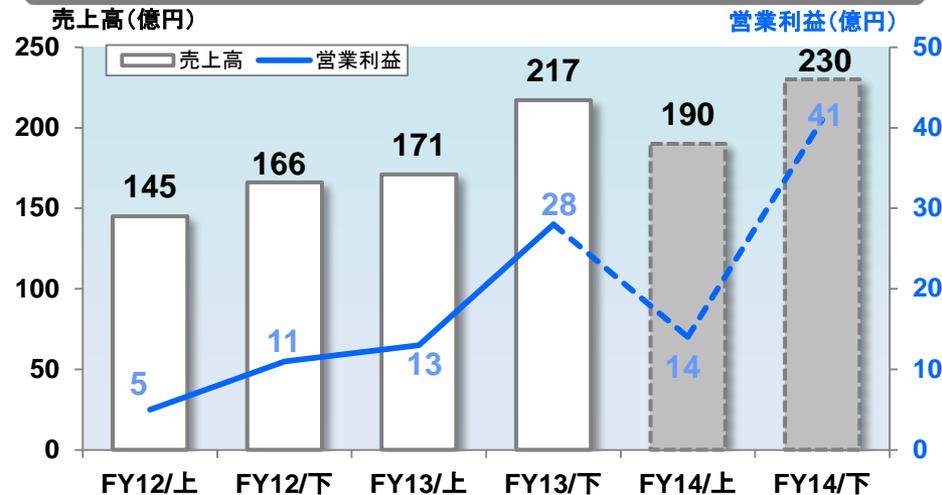
2. ポジショニング



3. スマートインフラ



4. アイケア



当資料取扱上のご注意

本資料に記載の業績見通し、並びに将来予測は、現在入手可能な情報に基づき、計画のもとになる前提、予想を含んだ内容を記載しております。
実際の業績は、今後の事業領域を取りまく経済状況、市場の動向により、本資料の業績見通しとは異なる場合がございますので、ご承知おき頂きたくお願い致します。

お問い合わせ先

株式会社トプコン 経理統括部 広報・IR部

TEL : 03-3558-2532

E-mail: investor_info@topcon.co.jp

URL : <http://www.topcon.co.jp>